

立川市教育だより

●今号の主な内容

- 2面 … 令和7年度教育に関する主要な事業
3面 … 就学時健康診断の通知書発送は、10月上旬を予定しています／学校閉庁日のお知らせ／教育委員の活動紹介
4面 … 立川市の歴史と文化財・「立川村十二景」を描いた馬場吉蔵と寄贈された衝立「春秋花鳥図」

編集・発行／立川市教育委員会
〒190-8666 立川市泉町1156-9
☎042(523)2111(市役所代表)
立川市ホームページ
<https://www.city.tachikawa.lg.jp>



たっちは今号が最終号となります。

令和
7年度

教育に関する主な取組を紹介します

☎教育総務課庶務係・内線2464、2465



学校ICT環境の整備と利活用の推進

タブレットPC等を用いて効果的に学習することで、教育の質の向上と児童・生徒の情報活用能力の育成を推進します。また、教育情報システム(学習系・校務系)のネットワーク統合などの取組を通して、教員の働き方改革や子どもたちのICTを活用した学びに貢献できる安定したネットワーク環境を実現します。

☎学務課学校教育環境整備係・
内線2511



第二小学校／高松児童館／ 曙学童保育所複合施設の整備

第二小学校を高松児童館、曙学童保育所と複合化し、子どもたちが主役となる拠点として整備します。令和11年1月に供用開始ができるように、新校舎の基本設計や仮設校舎への移転の準備等を進めます。地域住民の集会・交流機能を持つ地域交流室も整備する予定です。

☎公共施設マネジメント課・内線2474

子ども育成課・内線1310

教育総務課・内線2469



特別支援教育の推進

令和8年4月に、小学校では3校目、中学校では初めてとなる、「自閉症・情緒障害特別支援学級」を第六小学校と第四中学校に開設し、子どもたち一人ひとりの特性に合う指導を行います。また、就学相談では、専門知識を有する就学相談員が、子どもたちの能力、可能性を最も伸ばせる教育環境、必要な支援の内容を保護者と一緒に考えます。

☎教育支援課・内線4031



教育支援課は「子ども未来センター」から、「立川市子育て支援・保健センターはぐくるりん」へ移転しました。

教育長に 就任して



飯田 芳男

私は立川市立の小学校二校、中学校三校で校長を経験しました。はじめは当時二期制だった上砂川小学校、二校目は小学校科学教育センターの会場校の第八小学校で、大いに科学を学び、その後、立川第六中学校の校長になりました。第八小学校と立川第六中学校の両校で私から卒業証書を受け取った生徒がいて、不思議な縁を感じたものです。立川第二中学校では、新型コロナウイルス感染症の影響で思うように行事ができなかったことが心残りでした。令和七年三月末までは立川第一中学校の校長をしておりました。そして本年四月、再び教育に携わることになりました。教育委員会の仕事は、子どもたちにとっては、なじみがないかもしれませんが、授業で『教育委員会は、市民が生涯にわたって豊かな人生を送るうえでの応援団』と子どもたちに伝えたことがあります。本市の教育委員会では、学校教育に直接係わる5つの課と生涯学習推進センター、図書館が、日々市民サービスに努めており、そのまとも役を仰せつがい、さまざまな課題に向かう中で責任の重さを実感しているところです。

今後は、校長としての経験に留まることなく、立川市の学校教育、社会教育の充実に努め、誰もが出逢いを喜び、生涯にわたって学び続ける人づくりに力を注いでまいります。どうぞよろしく願います。

立川市立第三小学校の不審者対応について

令和7年5月8日(木)午前中、立川市立第三小学校内に不審者の侵入があり、教職員5人が怪我を負いましたが、児童に怪我はありませんでした。

立川市教育委員会は、学校と連携し、心理士の派遣等による支援および校内への不法侵入防止に取り組み、学校生活における安全安心の確保に努めてまいります。

立川市教育委員会 教育長 飯田 芳男